

2021年6月4日

温室効果ガス削減目標の 「Science Based Targets (SBT) イニシアチブ」からの承認取得について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」または「当社」）は、当社の中長期的な温室効果ガスの排出削減目標が、国際的な環境団体である [Science Based Targets \(SBT\) イニシアチブ](#) からの承認を取得しましたので、お知らせいたします。

SBT イニシアチブは、環境情報の開示に関する NGO である CDP、国連グローバル・コンパクト（UNGC）、世界資源研究所（WRI）および世界自然保護基金（WWF）によって設立された国際的な共同イニシアチブです。SBT イニシアチブは企業に対し、世界の平均気温の上昇を産業革命前に比べて 2℃未満に抑えるという国際的な長期目標に向けて、科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出削減目標を設定することを推進しています。

当社は、取り組むべきマテリアリティ（重要課題）として「環境への配慮」を特定し、「[シオノギグループ EHS*1ポリシー](#)」に基づいて環境保護に貢献するための中長期的な行動目標を定めています。その中で、当社の以下の温室効果ガスの削減目標が科学的根拠に基づいていることが認められ、このたびの承認取得にいたしました。

- ・ 温室効果ガスの排出量（スコープ 1+2）*2 を 2019 年度と比較し、2030 年度までに 46.2%削減する
- ・ 温室効果ガスの排出量（スコープ 3、カテゴリー1：購入した製品・サービス）*2 を 2019 年度と比較し、2030 年度までに 20%削減する

塩野義製薬は、E（Environment：環境）S（Social：社会）G（Governance：ガバナンス）の諸課題への責任ある対応とその強化に努め、持続可能な「社会への貢献と会社の成長」を実現し、当社を取り巻く全てのステークホルダーの皆さまから将来にわたって必要とされる企業であり続けるよう、引き続き取り組んでまいります。

以 上

【お問合せ先】

塩野義製薬ウェブサイト お問合せフォーム：<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>.

Press Release



参考：

1. EHS : Environment, Health and Safety (環境ならびに安全衛生)

当社グループの EHS 活動については「環境報告書」および「Web サイト」をご参照ください。

- ・ 環境報告書 (環境)

https://www.shionogi.com/content/dam/shionogi/jp/investors/ir-library/annual-report-integrated-report/pdf/emvironment_2020_j.pdf

- ・ Web サイト (健康/安全衛生)

<https://www.shionogi.com/jp/ja/sustainability/society/office.html>

2. スコープ : 温室効果ガスの排出量の算定範囲

スコープ 1 : 自社で使用した燃料に伴う温室効果ガスの直接排出

スコープ 2 : 購入した電力・蒸気の使用に伴う温室効果ガスの間接排出

スコープ 3 : 原材料調達や製品使用など、サプライチェーンでの温室効果ガスの排出